

第38回 保健活動研修会日程表

テーマ：近年では、保健活動に関する「情報発信」が様々な形で住民の健康増進につながっている。保健活動による介入効果を科学的に検証し(評価)、改善点や次の課題などについて適切にアウトプットすること(公表)は重要である。すなわち、「研究発表」というフォーマルなスタイルで活動内容を広く発信する必要がある。本研修会では、保健活動の具体的な企画立案だけでなく活動内容の評価や検証の手法、さらには学会発表・論文執筆にいたるまでの一連の過程について学習する。

ねらい：日常の保健活動を発展させていくためには、現状を常に評価し、新たな目標の設定と計画の策定が必要である。そのためには、保健活動の現場における調査・研究の手腕を身につけ、実際に研究を行い、最終段階として学会発表や論文執筆により世の中からの評価を受けなければならない。本研修会では、まず研究の基礎となる疫学・統計学の基礎を学び、その上で、グループワークを通じて具体的な研究計画の立案にチャレンジする。さらに、実際のデータを用いて、データの処理・集計に必要なパソコンの技術を習得する。最終日には、学会発表や論文執筆雑誌の編集委員会との対応などについても議論する。

11月17日(金)	11月18日(土)	11月19日(日)
13:45 受付	9:00 統計学の基礎 ～保健活動のための データのまとめ方(基礎)～	9:00 疫学研究の倫理 審査ポイント ～最近の話題を交えて研究と 倫理について概観する～
14:15 開講式 オリエンテーション	自治医科大学地域医療学センター 公衆衛生学部門 講師 阿江 竜介	山梨大学大学院総合研究部 社会医学 教授 山縣 然太郎
14:30 疫学の基礎 ～具体的な研究の例とともに 疫学の基礎を概観する～	10:25 休憩	10:00 休憩
自治医科大学地域医療学センター 公衆衛生学部門 教授 中村 好一	10:35 調査・研究の実際(2) ～バイアスや交絡の制御を含む～	10:20 エクセルによる統計解析の実際 ～コンピュータを用いた演習～
15:50 休憩	自治医科大学地域医療学センター 地域医療学部門 教授 小谷 和彦	パソコンじゆく自治医大駅前教室 チューター 原 久子
16:00 調査・研究の実際(1) ～社会調査の実際を中心～	12:00 昼食	自治医科大学地域医療学センター 准教授 牧野 伸子 准教授 青山 泰子 講師 阿江 竜介 助教 佐野 堯
自治医科大学地域医療学センター 公衆衛生学部門/社会学 准教授 青山 泰子	13:00 情報収集・文献検索の実際 ～コンピュータを用いた演習～	12:00 昼食
17:20 休憩	自治医科大学看護学部 教授 渡邊 亮一	13:00 学会発表と論文作成 ～学会発表・論文執筆のコツ～ (基礎)
17:30 健康政策策定における疫学・ 統計資料の活用 ～疫学データの実際の活用例・ 応用例を概観する～	14:20 休憩	自治医科大学地域医療学センター 公衆衛生学部門 教授 中村 好一
自治医科大学名誉教授 埼玉県立大学名誉教授(元学長) 柳川 洋	14:40 グループワーク ～与えられた課題について、各 グループで研究計画を策定する～	14:30 閉講式
18:50 情報交換会	浜松医科大学健康社会医学 教授 尾島 俊之 自治医科大学地域医療学センター 教授 中村 好一 他講師 5名	14:45
	17:15 休憩	
	17:30 グループワーク報告会	
	浜松医科大学健康社会医学 教授 尾島 俊之 他上記講師	
	18:30	

注)カリキュラム及び講師の一部が変更になることがありますので、予めご了承ください。